

区政を聞く 代表質問(要旨)

自由民主党議員団

社会状況の変化を的確に捉えた
持続可能な財政運営

当初予算案及び今後の財政運営

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言もあり、地域経済が疲弊して大幅な税収の減少が確実な状況の中、経営改革の取り組み方針も含め、どのような考えで予算編成を行ったのか伺う。

答 区民サービスを低下させることなく新たな日常にも対応し、さらに新型コロナウイルス感染症対策が継続することも念頭に、地域の活力を回復させる取り組みを併せて盛り込まなくてはならないと考えた。歳入が大幅に落ち込むという判断の下、内部管理経費の見直しや事業の実施時期や導入時期を先送りするなど、歳出の見直しに徹底的に取り組んだ。さらに、新型コロナウイルス感染症対策やデジタル化の推進など新たな区政の課題にも効率的に予算を配分した。

他の質問項目 財政調整基金の今後の活用方法 など

本区におけるSDGsの取り組み
SDGsを一層推進するために、今後「SDGsかつしか」をどのような体制で推進していくのか伺う。

核兵器禁止条約

一月22日に核兵器禁止条約が発効されたが、非核平和都市宣言区としての区長の認識を伺う。

日本共産党葛飾区議会議員団

区民の命と暮らしを守る施策と
大型開発の見直しを

新型コロナウイルス感染症から 命を誓いしを守る

問 ワクチン接種について安全性や有効性、供給量などの情報が錯綜している。正確な情報公開と情報提供を発信するために、接種のためのコールセンターとは別に、保健所職員が負担増にならない体制をつくるべきと思うがどうか。

答 ワクチン接種の円滑な実施に向けて、昨年10月に感染症対策特命担当課長今年1月に新型コロナウイルス感染症予防接種担当課長を新設した。さらにワクチン接種を担当する職員を増員配置し、より一層情報発信に努めていく。

他の質問項目 医療機関等への支援

問 ワクチン接種体制の整備と
区民への情報提供体制の強化

問 ワクチン接種においては希望する方が早期に受けられるような体制を整備すべきだが、区の見解を伺う。また、接種会場やスケジュールなどについて協議を示されるのか伺う。

新型コロナウイルス感染症対策

問 ワクチン接種に関する国の動向に注視し、安全にワクチンが接種できる体制整備に向けて全力を挙げようとする。今後、進捗状況を順次、区議会に報告しながら進められるよう努める。問 プレミアム付商品券事業は効果を高めるために、開始時期を早く実施すべきと考え、区の見解を伺う。

答 葛飾区商店街連合会と協議を行い開始時期の前倒しについて検討する。

区政を聞く 代表質問(要旨)

計画について、区長の基本的考えを改めて明確に示していただきたい。

新型コロナウイルス感染症対策

問 コロナ収束を見据え、長期的な視点を持って、地域の産業振興、商店街振興、観光振興を検討していただきたいと思うが、区の方針を伺う。

答 産業振興については、区内中小企業に対し、引き続き金融機関等と連携した情報やノウハウの提供、新型コロナウイルス対策持続化支援(借換、融資など)の一貫した支援、創業支援、事業継承支援など、事業再生や円滑な世代交代を促進し、区内産業の維持につながるよう努める。また、かつしかプレミアム付商品券の発行やイベント助成により、商店街の活気づくりにつながるほか、展示会出展助成等の拡大を実施する。観光振興については、地域とより一層の協力を進め、さまざまな魅力あるコンテンツを活用した観光事業の推進や、新たな観光資源の創出、国内外に向けた効果的な情報発信などに取り組む。

他の質問項目 ワクチン接種のスケジュールと準備状況 など

問 学校の廃止方針
学校施設は、子どもたちの学習・生活の場という基本的な教育条件の一つであると同時に、生涯学習やスポーツなど最も身近な地域コミュニティの拠点、災害時には地域の避避所として利用される重要な役割を担う公共施設であり、改革に当たっては、児童・生徒、教職員、地域住民の幅広い意見を聞く必要がある。意見が、そのプロセスが、切ない。意見を聞くべきと思うが、見解を伺う。

答 学校長や学校評議員、保護者などの学校関係者、通学区域の自治町会長などで構成する改革懇談会を4回以上は開催し、さまざまな意見を反映させながら改革を進めている。問 学校プールを設置しないという方針には道理がなく撤回すべきと思うがどうか。

答 水泳指導をより計画的に行うため、区のスポーツセンターや民間の屋内温水プールを活用するという方針に従って、今後も学校改革を進める。

他の質問項目 民間プールを活用するデメリット など

問 大規模開発を見直し、暮らしを守る

葛飾区議会公明党

持続可能な財政運営の推進と
脱炭素社会構築に向けた取り組み

令和3年度当初予算案

問 令和3年度当初予算案編成における基本的な方針と、編成結果に対する区長の見解を伺う。

答 新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅な税収減を見込み、内部管理経費の見直しや一部事業の先送りなど経営改革の取り組みをより一層推し進め、歳出抑制も図りつつ、新型コロナウイルス感染症対策やデジタル化の推進についても積極的に予算案に計上した。コロナ禍の劇的な変動期を乗り越えられるよう全力で取り組んでいく。

他の質問項目 税収の減少 など

問 新型コロナウイルス感染症
拡大防止対策

問 ワクチン接種を円滑に進めていくための、医師や看護師の確保及び協力体制の構築について伺う。

かつしか区民連合

地域の実情に即した支援策と
持続可能な財政運営環境の構築を

新型コロナウイルス感染症への 対応及び対策

問 問答法改正で罰則への対応が求められるが、運用と今後の体制を伺う。

答 入院勧告・疫学調査への協力に応じない場合の罰則について、要綱等の作成や事務手続きの整理等を行い、今後の体制は状況を見て対応する。

今後の財政見直しを踏まえた 経営改革の重要性と歳入確保策

問 基金をより有効に、さらに歳計現金および歳計外現金も含め生み出される運用益の積極的な確保方法をどう考えるか。利回りの高いネット銀行への預金を検討すべきではないか。

答 預金積立を一括で運用し運用益は奨学金積立を除き分配の上編入して、預金も譲渡性預金の活用を進め、利子収入を上げ歳入を確保する。ネット銀行での公金運用は地域経済への影響など課題もある。今後、確実に効果的な公金運用を研究する。

他の質問項目 行政評価制度 など

問 協力を進めるための仕組みづくり

葛飾区議会公明党

持続可能な財政運営の推進と
脱炭素社会構築に向けた取り組み

令和3年度当初予算案

問 令和3年度当初予算案編成における基本的な方針と、編成結果に対する区長の見解を伺う。

答 新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅な税収減を見込み、内部管理経費の見直しや一部事業の先送りなど経営改革の取り組みをより一層推し進め、歳出抑制も図りつつ、新型コロナウイルス感染症対策やデジタル化の推進についても積極的に予算案に計上した。コロナ禍の劇的な変動期を乗り越えられるよう全力で取り組んでいく。

他の質問項目 税収の減少 など

問 新型コロナウイルス感染症
拡大防止対策

問 ワクチン接種を円滑に進めていくための、医師や看護師の確保及び協力体制の構築について伺う。

かつしか区民連合

地域の実情に即した支援策と
持続可能な財政運営環境の構築を

新型コロナウイルス感染症への 対応及び対策

問 問答法改正で罰則への対応が求められるが、運用と今後の体制を伺う。

答 入院勧告・疫学調査への協力に応じない場合の罰則について、要綱等の作成や事務手続きの整理等を行い、今後の体制は状況を見て対応する。

今後の財政見直しを踏まえた 経営改革の重要性と歳入確保策

問 基金をより有効に、さらに歳計現金および歳計外現金も含め生み出される運用益の積極的な確保方法をどう考えるか。利回りの高いネット銀行への預金を検討すべきではないか。

答 預金積立を一括で運用し運用益は奨学金積立を除き分配の上編入して、預金も譲渡性預金の活用を進め、利子収入を上げ歳入を確保する。ネット銀行での公金運用は地域経済への影響など課題もある。今後、確実に効果的な公金運用を研究する。

他の質問項目 行政評価制度 など

問 協力を進めるための仕組みづくり

問ボトルボトルの目的と具体的内容を伺う。

答使用済みの製品を新品の同じ製品に再生利用する水平リサイクルとして実施するもので、飲料業界団体と協定を締結し、収集したペットボトルを原則100%ペットボトルに再生する。来年度は、約1千700トン、約6千800万本を再生する。

※他の質問項目 ごみの資源化 など

職員の新型コロナウイルス

感染防止策と健康管理

問直接区民にサービスを提供する区職員へのPCR検査実施について伺う。答濃厚接触者以外の検査は、民間福祉施設等と同様に区運営の福祉施設等の職員についても検討していく。

※他の質問項目 テレワーク など

在宅における新型コロナウイルス

感染症患者の健康観察業務

問自宅療養者や入院待機者数が最も多かったときの状況とその認識を聞く。答1月中旬に600人を超える状況となり重症化するリスクの高い方への速やかな対応と、保健所の感染症対策業務への支援の必要性を認識した。

※他の質問項目 健康観察 など

他の質問項目 文化・芸術活動をされている方への支援

日本共産党葛飾区議会議員団

子育て支援施設の整備方針の廃止
学校プール廃止の見直しを

新型コロナウイルス感染症に関する問題

問感染症が発生した高齢者施設などへの応援態勢として区の職員を派遣する態勢をつくるべきと思うがどうか。答知識や資格等が必要であり、区職員で対応するのは、困難と考えている。

子育て支援施設

問児童館全廃の方針を改め、児童館は子ども未来プラザとは別の施設として整備・建て替えるべきだと思いませんか。答基幹型児童館の更新に当たっては、妊娠前から切れ目ない子育て支援を実現し、多様な用途に役立ていく地域の身近な子育て支援施設である子ども未来プラザとして整備していく。

各課において関係する部局の文化的資源を活用・連携することにより、庁内調整が図られるものと考えます。

希望の光・ワフチンの迅速な接種と掘切地区の高台化による水害対策を

※他の質問項目 文化財保存 など

学校プール

問学校内にある全てのプールに熱中症対策として屋根の設置、水温やプールサイドの温度を下げる遮光ネットの設置などを実施すべきと思うがどうか。



小松中学校の新しいプール

答現在でも各学校の状況に合わせた熱中症予防対策を行っており、現時点で学校内にある全てのプールに屋根や遮光ネットを設置することは考えていない。

※他の質問項目 加温式プールの設置 など

他の質問項目 業務委託の拡大

かつしか区民連合

真のSDGsを目指す
早急に文化芸術振興計画の策定を

本区の文化政策

問観光・文化政策を調整・推進するために、専門的な知見を入れて地域との連携や調査・保存・活用・振興、庁内調整など分野横断的な組織が必要と考えるがいかがか。答各分野の事業実施の際に、街の魅力向上や地域文化創出の視点を持って

問ワフチンの管理に必要なディープフリーザーの配置場所と電源の確保および個別接種を行う場合の搬送方法の検討と予約受付との連携についてどう構築していくのか見解を伺う。

希望の光・ワフチンの迅速な接種と掘切地区の高台化による水害対策を

※他の質問項目 文化財保存 など

新型コロナウイルス感染症の予防接種

問ワフチンの管理に必要なディープフリーザーの配置場所と電源の確保および個別接種を行う場合の搬送方法の検討と予約受付との連携についてどう構築していくのか見解を伺う。



ディープフリーザー

答ディープフリーザーは電源確保を含め安定稼働できる環境を整備して配置する。ワフチンの搬送は民間事業者を活用し区が行う予定で、接種予約は区のワクチン割当量を踏まえ各医療機関と連携し、効率的なワクチン接種に努める。

※他の質問項目 接種クーポン など

他の質問項目 子育て支援、掘切菖蒲園駅周辺のまちづくり

無所属 (※4)

無所属 (※4)

無所属 (※4)

保育の質・安全性の確保のため
区の指導監査の実施の徹底を

保育園

問保育の質の確保は重要である。1年間ですべての施設の指導監査を実施すべきではないか。



認証保育所での保育の様子

問東京都が行う児童福祉法に基づく指導検査は法令上1年に1回の検査が義務付けられているが、本区が行う子ども・子育て支援法に基づく指導検査はそのような規定はない。しかし、1年間に多くの検査ができるよう計画を立てて取り組んでいる。問監督結果を施設ごとにホームページで公開すべきと思うがどうか。

答本区で実施した保育施設の指導検査結果を公表するため準備している。問AIを活用した保育所入所選定で、次年度からのくわい早く内定通知を出せるか。

答AI選定の導入を契機に、利用調整における事務処理手順も併せて整理し、1週間程度の短縮を目指す。

※他の質問項目 事業者選定 など

他の質問項目 総合庁舎・区役所庁舎の建替、新型コロナウイルス対策・ワフチン接種、不妊治療助成、区立学校のプール・学校改築の入札、金町駅周辺のまちづくり

無所属 (※5)

区独自の介護従事者処遇改善や香害の理解・周知の促進を

介護従事者の人材確保・定着
問処遇改善にかかる財源確保を伺う。答社会保障審議会等で議論されており、引き続き国の動向を注視していく。

※他の質問項目 施策の成果 など

無所属 (※6)

人工香料による健康被害、いわゆる香害の周知拡大
問区作成の香りエチケットのチラシを設置する公共施設の拡大を求めます。答保健所、保健センターのほか、区役所、消費生活センター、地区センターなどで配布し、広く周知している。

※他の質問項目 区職員に向けた香害の理解・周知の取り組み など

他の質問項目 コロナ禍を乗り越え、区民のくらしを支えるための取り組み、羽田空港新ルート、公契約条例



新型コロナウイルス対策緊急融資

問専門家のサポートとして中小企業診断士による経営相談を無料で実施している。手数料補助は、他自治体の動向等を注視していく。なお、区特別融資に関しては、申し込み要件の厳格な確認を行う必要上、事業者が来所し申請する方法を継続する。

※他の質問項目 孤立等への対策強化

他の質問項目 新型コロナウイルス感染症に対する保健所の対応、新型コロナウイルス感染症を踏まえた施設の対応、区の事務事業の見直し

無所属 (※5)

区独自の介護従事者処遇改善や香害の理解・周知の促進を

介護従事者の人材確保・定着
問処遇改善にかかる財源確保を伺う。答社会保障審議会等で議論されており、引き続き国の動向を注視していく。

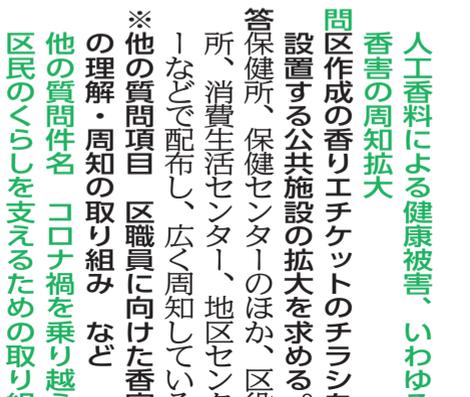
※他の質問項目 施策の成果 など

無所属 (※6)

人工香料による健康被害、いわゆる香害の周知拡大
問区作成の香りエチケットのチラシを設置する公共施設の拡大を求めます。答保健所、保健センターのほか、区役所、消費生活センター、地区センターなどで配布し、広く周知している。

※他の質問項目 区職員に向けた香害の理解・周知の取り組み など

他の質問項目 コロナ禍を乗り越え、区民のくらしを支えるための取り組み、羽田空港新ルート、公契約条例



区立学校の車椅子利用者用トイレ

問小中学校の車椅子利用者トイレへの多目的シート設置の考えを伺う。

答学校改築時の車椅子利用者トイレ整備に合わせ設置を行うとともに、既存校舎内にも整備を進めていく。

※他の質問項目 エレベーター など

他の質問項目 GIGAスクール構想を踏まえた今後の学校教育

無所属 (※6)

人工香料による健康被害、いわゆる香害の周知拡大
問区作成の香りエチケットのチラシを設置する公共施設の拡大を求めます。答保健所、保健センターのほか、区役所、消費生活センター、地区センターなどで配布し、広く周知している。

※他の質問項目 区職員に向けた香害の理解・周知の取り組み など

他の質問項目 コロナ禍を乗り越え、区民のくらしを支えるための取り組み、羽田空港新ルート、公契約条例

無所属 (※6)